平成 31 年度　大阪府立堺上高等学校指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第２学年	VISTA English Communication Ⅱ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業では、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」の４技能の力をバランスよく身につけるために、コミュニケーション英語Ⅰに引き続き、本文の内容に関連して、ペア・ワークやグループ活動による言語活動を多く行います。積極的に参加しましょう。

・外国語学習において大切なのは、声に出して練習することです。ペアやグループワークなどを通じて、しっかり英語を口にしましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）及び「文法演習」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
○日常的なあいさつや、身の回りで起こったことや経験したことについてやり取りができる。	文法演習 定期考査	○簡単な語や基本的な表現を用いて(接続詞など)、日記や説明文などのまとまりのある文章を書くことができる。	文法演習 定期考査	○ゆっくりはっきり話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	文法演習 発表	○やさしい英語で書かれた様々なジャンルの文章を読み取り、全体の筋を理解することができる。	文法演習 定期考査
○準備した上で、将来の夢や希望について、理由と具体例を添えて説明することができる。	C英Ⅱ プリント、定期考査	○自分の知っているトピックに関して、インターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。	C英Ⅱ 要約の添削、エッセーライティング	○決まった表現で話される日常的に必要な情報を聞き取ることができる。	C英Ⅱ 発表、ディスカッション	○簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを呼んで、必要な情報を見つけ出すことができる。	C英語Ⅱ 発表

3　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、意欲的に、また、間違うことを恐れずにコミュニケーション活動に参加しているか、的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけていると共に、教材の題材を通して、その背景にある文化などを理解しているかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (5時間)	他国での誕生日のお祝いの仕方を知ることを通して文化の多様性を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、間違いを恐れずに、意欲的にコミュニケーションを図る。	・ペアで自分の誕生日には何をするかを話しあう。	・互いに協力しながら、意欲的にペア・ワークを行っているか。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・セクションごとに本文を読んで、その内容を口頭で要約する。	・ペアで、各セクションごとに、本文内容について Retelling する。	・各セクションの概要をペアに伝えられているか。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界の誕生日について、読んだ事を理解する。	・セクションごとに、興味を引かれた国の誕生日の祝い方について読み、その内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞を使った節、if を使った節の表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・間接疑問文を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。
Lesson 2 (5時間)	アイルランドからの留学生が、言語文化などを含め、自国について話す内容。日本との違いについても触れられる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループにおいて、間違いを恐れずに、意欲的にコミュニケーションを図る。	・ヨーロッパの国に関して、知っていることをグループで話し合う。	・互いに協力しながら、意欲的にグループ・ワークを行っているか。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分の知っているトピックに関して、まとまった文章を書く。	・本課の終わりに、外国について知った文化や習慣を一つ取り上げ、まとまった英文で書く。	・トピックに関して、適切な量の英語を書いているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「外国語理解の能力」			
		・本文やそれに関連する英語でのオーラルイントロダクションを聞いて、大まかな内容を理解する。	・英語によるオーラルイントロダクションから、マインドマップを利用して内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較・最上級を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・比較・最上級を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (5時間)	ガウディがサグラダファミリアを設計した際、何を参考にしたのか、完成期間が短縮になった理由は何かを読んでいく。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・本単元の内容に関することを英語で描写する。	・本単元に関する絵やスライドを見て、ペアに英語で描写する。	・互いに協力しながら、意欲的にペア・ワークを行っているか。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の内容について、読んだ事を理解する。	・セクションごとに読み、その内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・分詞を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。
Lesson 4 (5時間)	ノーベル賞を創設したアルフレッド・ノーベルについてと、ノーベル賞の歴史に関する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・調べたことに関して、まとまった英語で表現する。	・好きな偉人について一人調べ、その人についてまとまった英文で書き、発表する。	・トピックに関して、適切な量の英語を書いているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「外国語理解の能力」			
		・本文やそれに関連する英語でのオーラルイントロダクションを聞いて、大まかな内容を理解する。	・英語によるオーラルイントロダクションから、マインドマップを利用して内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・知覚動詞と不定詞を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・知覚動詞を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (5時間)	ツタンカーメンの墓を発見したハワード・カーター氏がどのようなことに心を打たれたかを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、間違いを恐れずに、意欲的にコミュニケーションを図る。	・夏休みの思い出についてペアで話し合う。	・互いに協力しながら、意欲的にペア・ワークを行っているか。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・セクションごとに本文を読んで、その内容を口頭で要約する。	・ペアで、各セクションごとに、本文内容について Retelling する。	・各セクションの概要をペアに伝えられているか。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・ハワード・カーターについて、読んだ事を理解する。	・セクションごとに、読み、その内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役動詞と関係代名詞(what)を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・使役動詞と関係代名詞を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。
Lesson 6 (5時間)	錦織圭選手がいかにトップテニスプレイヤーとなったか夢を実現させるためには何が一番大事なのかを読んで理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・”not only～but(also)“の構文を理解する。	・”not only～but (also)を使いまとまった文章を書く。	・トピックに関して、適切な量の英語を書いているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「外国語理解の能力」			
		・本文やそれに関連する英語でのオーラルイントロダクションを聞いて、大まかな内容を理解する。	・英語によるオーラルイントロダクションから、マインドマップを利用して内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞＋to 不定詞/seem を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・疑問詞＋to 不定詞を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (5時間)	世界自然遺産の1つであるガラパゴス諸島について、そこで何が起っているかを説明する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、間違いを恐れずに、意欲的にコミュニケーションを図る。	・ペアで、あらゆる世界遺産について相手に英語だけで描写して、当てさせる。	・互いに協力しながら、意欲的にペア・ワークを行っているか。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・グループにおいて、間違いを恐れずに、意欲的にコミュニケーションを図る。	グループで、行ってみたい世界遺産について考え、言ってみる。	・互いに協力しながら、意欲的にグループ・ワークを行っているか。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界遺産について、読んだ事を理解する。	・セクションごとに、ジグソー法によりグループで読み、その内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了進行形を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・現在完了進行形を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。
Lesson 8 (5時間)	日本の書道が海外の雑誌に紹介されていることから、日本文化について考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・日本文化について一つ選び、まとまった文章を書く。	・日本文化を一つ取り上げ、まとまった英文で書く。	・トピックに関して、適切な量の英語を書いているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「外国語理解の能力」			
		・本文やそれに関連する英語でのオーラルイントロダクションを聞いて、大まかな内容を理解する。	・英語によるオーラルイントロダクションから、マインドマップを利用して内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・部分否定/受け身を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・部分否定/受け身を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (6時間)	水族館の歴史とその発展についての内容から、科学技術の人間に与える影響について考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・セクションごとに本文を読んで、その内容を口頭で要約する。	・ペアで、各セクションごとに、本文内容について Retelling する。	・各セクションの概要をペアに伝えられているか。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文について、読んだ事を理解する。	・セクションごとに、読み、その内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞/完了受け身を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・関係代名詞/完了受け身を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。
Lesson 10 (6時間)	トルコと日本の友好関係を作るきっかけとなったエルトゥールル号についての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・学んだ内容について思考を深める。	・トルコと日本がお互いから何を学んだかについてグループで話し合い、発表する。	・互いに協力しながら、意欲的にグループ・ワークを行っているか。 ・プレゼンテーションの方法は適切か。	・グループでの言語活動を観察する。 ・プレゼンテーションの評価シートを用いて評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文内容について、読んだ事を理解する。	・セクションごとに、ジグソー法によりグループで読み、その内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去完了/強調構文を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・過去完了/強調構文を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。